

サークルKサンクス連携プロジェクト

実施者 経済学研究科 教授 河合篤男、芸術工学研究科 教授 横山清子

連絡先 社会連携センター（事務局学術課） shakaikoken@sec.nagoya-cu.ac.jp

連携・協力者 (株)サークルKサンクス

ポイント

経済学部と芸術工学部の学生によるそれぞれの特性を活かした取組です

1 概要

- ・本学では、名古屋市と(株)サークルKサンクスとの包括連携協定に基づき、平成23年度から連携プロジェクトを実施しています。
- ・経済学部の学生が(株)サークルKサンクスについてのアンケート調査・分析を行い、その調査結果を受けて芸術工学部の学生が販促物や広告、宣伝および商品の提案内容を構想し、成果を関係者の前でプレゼンしています。

2 活動内容

- ・27年度は、経済学部学生がアンケート調査・分析を行い、その結果をもとに経済・芸術工学部の学生が(株)サークルKサンクスと何度も意見交換や試食を重ねてお弁当を完成させました。
- ・さらに、芸術工学部学生がお弁当のパッケージやポスターなどの販促物のデザインも行いました。
- ・(株)サークルKサンクスの会議に経済・芸術工学部の学生が出席し、開発商品について熱意を込めてプレゼンしました。



意見交換の様子



プレゼンの様子

3 成果

- ・27年度に開発した商品「ほっこり幕の内」は、28年1月12日(火)～25日(月)の2週間限定で、中京地区のサークルKとサンクス(1,771店)で販売されました。



芸術工学部の学生がデザインしたポスター



完成したお弁当を手に笑顔の学生